

マテリアリティ 環境・社会を重視した調達活動

調達活動に関する基本的な考え方

当社では、2021年4月に、SDGsの各目標に対応した調達基本方針を策定し、「公平・公正」「法令遵守」「グリーン調達」「共存共栄」の観点のもと、本社調達部門を中心に、取引先さまとの信頼関係を構築し、調達活動を行っています。「NTNグループ グリーン調達基準書」に基づき、環境保全への取り組みや環境品質に優れた取引先さまから優先して調達する「グリーン調達」を推進するとともに、「NTN CSR調達ガイドライン」を定め、CSR活動の積極的な推進も要請しています。また、海外を含めた各生産拠点での現地調達およびグローバルな最適地調達にも取り組んでいます。

2022年には、サプライチェーンの取引先の皆さまや価値創造を図る事業者の皆さまとの連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップの構築を目指す「パートナーシップ構築宣言」を公表いたしました。

サプライヤーのリスク管理

当社ではリスク管理の観点から、取引先さまの経営体質、品質、環境管理の状況を確認の上、取引を開始しています。また、取引開始後も毎年経営状況などの確認を行う「取引先調査」を実施し、フォローが必要と判断した場合には個別に対応を行っています。その上で取引のリスクが高いと判断した場合は、品目や取引金額などを勘案し、影響の大きさに見合ったリスク低減措置を実施することで、当社の調達リスクを最小限にとどめ、安定した調達を実施できるよう努めています。

また、自然災害や感染症などのリスクについては、各事業所や取引先さまと情報を即座に共有し対応する危機管理体制を構築し、緊急時における商品の安定供給に対するリスク管理を行っています。

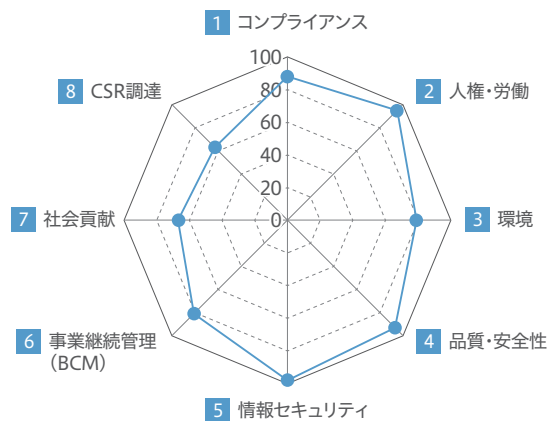
サプライヤーCSRアンケートの実施

「NTN CSR調達ガイドライン」のさらなる周知と遵守状況の確認を目的に、取引先さまに対して毎年アンケート調査を実施しています。

2022年度のアンケートでは、人権・労働および品質・安全性、情報セキュリティの項目において達成度が90%以上となりました。一方、社会貢献、CSR調達については60%台にとどまっており、現段階では意識も高いとは言えない状況です。

昨今、企業の在り方は企業業績(経済的価値)だけではなく、社会に必要とされる存在であること(社会的価値)も求められており、それが重要であることをご理解いただくため、今後も継続して周知活動に取り組んでいきます。

CSRアンケート結果達成度



サプライヤーCSRアンケート

アンケート項目

1	コンプライアンス
2	人権・労働
3	環境
4	品質・安全性
5	情報セキュリティ
6	事業継続管理 (BCM)
7	社会貢献
8	CSR調達

「環境・社会を重視した調達活動」に関するそのほかの取り組みは、Webサイトをご参照ください。
<https://www.ntn.co.jp/japan/csr/sc/client.html>